

女性独立運動家というと、柳寛順が頭に浮かびますが、他にも自らの命もかえりみず、侵略者と戦った誇り高き女たちが、韓国には数多く存在しました。しかしその功績はこれまでほとんど語られることなく歳月を重ねてきました。

この女性たちの痕跡を詩人李潤玉(イ・ユノク)さんが訪ね歩き、一人一人の生きざまを詩に詠み続け、画家が韓国画で描きました。

2013年2月に韓国ソウルで開催して人気を博した、この女性独立運動家詩画展の中から20人を選んで展示します。この展示を通して日本とコリアとの一層の理解につながることを願っています。

## 記念講演会

日時：2014年3月8日(土)

14:00~16:00

講師：李潤玉(イ・ユノク)氏

韓国 現代オウリム研究所所長

演題：『女性抗日独立運動家を語る』

参加費：1000円(入館料を含む)



車美理士 民族教育の先頭に立ち徳成女子大学を設立した。



## 講師プロフィール

詩人、韓日文化オウリム研究所所長。  
韓国外国語大学日本語学科卒業、同大学院博士課程修了、同大学で長年日本語を教える。  
早稲田大学客員研究員、文学世界文人会(韓国)・世界文人協会正会員。  
女性抗日独立運動家を描いた詩集『西間島に野の花が咲いて』(韓国語)1,2,3巻、詩画集『私は女性独立運動家だ』(日英漢訳)、英文詩集『41 heroines, flowers of the morning calm』、親日文学人風刺詩集『サクラ、灯蛾』他、多数の著書がある。  
韓国ソウルで、女性抗日独立運動家の詩画展を3回開催した。

特定非営利活動法人  
市民が作る日本・コリア交流の歴史博物館



高麗博物館  
고려박물관 KOREA MUSEUM

